土質柱状断面図

件名	今泉市立(仮称)芳田第2小学校地質調査委託				
調査場所	今泉市芳田 2-21-22				No. 1 孔
試錐機名	S. R. L. - 100	試錐深度	20 M 22	着手	4月29日
試料採取方法	レイモンド・サンプラー	試錐孔径	66 M.M.	完成	4月30日

調査技術員	
担当	
調査番号	51 — 122

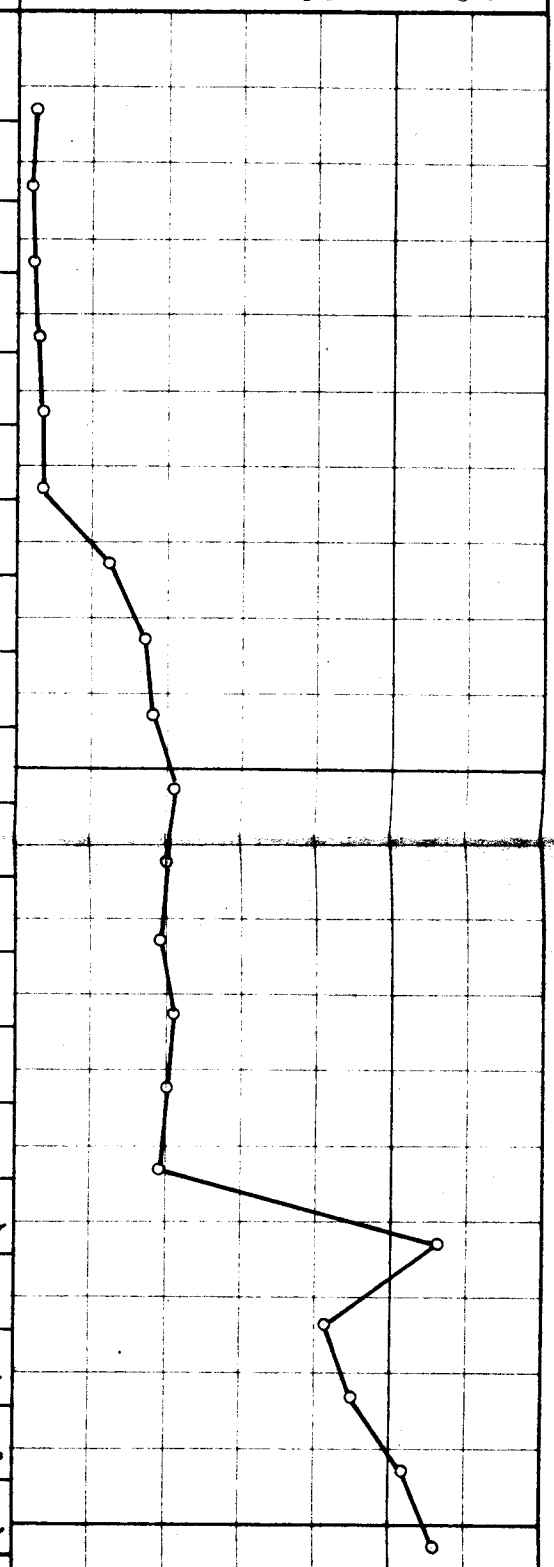
試料採取方法の記号
(記号右の数字は試料番号)
○1－1 乱さない試料
◉1－2 貫入試験による試料
●1－3 コアー試料

標尺(M)	標高(M)	深度(M)	層厚(M)	土質記号	土質名	色調	相対密度(稠度)	水位(M)	試験試料 採取方法	試験試料 採取位置(M)	記事
0	29.99	0.00									
	29.79	0.20	0.20		表土	茶褐					(表土) 草根 腐植物混り
1							非常に軟り				スコリア. 浮石混入
2											
3											
4	25.94	4.05	3.85		2-4	茶褐					
5							軟り				七部粒径大きい 小石 浮石多量混入
6	22.74	6.75	2.70		凝灰質粘土	黄灰		▽6.30			
7		7.40	0.65			暗茶褐	中位				鉄分多量に含む
8					粘土質細砂						鉄分含む
9	20.54	8.95	1.55			暗黄褐					
10							中位				雲母片混入
11											
12							位				
13	16.04	13.45	4.50		細砂	暗黄褐					
14							中位				雲母片混入
15					粘土質細砂						
16	13.59	15.90	2.45			茶褐					
17							非常に締まり				相当固結している
18											
19							非常に締まり				
20	9.04	20.42	4.52		細砂	暗黄褐					
21											
22											
23											
24											
25											
26											
27											
28											
29											
30											

標準貫入試験

換算N値	深度	10cm毎の打撃回数 10	20	30
2	1.15	1 / 15	1 / 15	
1.7	1.45 / 2.15	1 / 20	1 / 15	
2	2.50 / 3.15	1 / 15	1 / 15	
2.6	3.45 / 4.15	1 / 15	1	1
3	4.50 / 5.15	1	1	1
3	5.45 / 6.15	1	1	1
12	6.45 / 7.15	3	4	5
17	7.45 / 8.15	5	6	6
18	8.45 / 9.15	6	6	6
21	9.45 / 10.15	6	7	8
20	10.45 / 11.15	6	6	8
19	11.45 / 12.15	6	6	7
21	12.45 / 13.15	6	7	8
20	13.45 / 14.15	6	8	6
19	14.45 / 15.15	6	6	7
56	15.45 / 16.15	12	20	18 / 17
41	16.45 / 17.15	10	13	18
45	17.45 / 18.15	13	15	17
52	18.45 / 19.15	15	16	19 / 19
56	19.45 / 20.15	15	18	17 / 17
	20.42			

打撃回数(N)



土質柱状断面図

件名	千葉市立(仮称)若葉第2小学校地質調査業務
調査場所	千葉市若葉区 2-21-04 No. 2 孔
試錐機名	S. K. L. - 100
試錐深度	20 M 45
着手	4月27日
試料採取方法	ライモンド・サンプラー
試錐孔径	66 M.M.
完成	4月28日

調査技術員	
担当	
調査番号	51 — 144

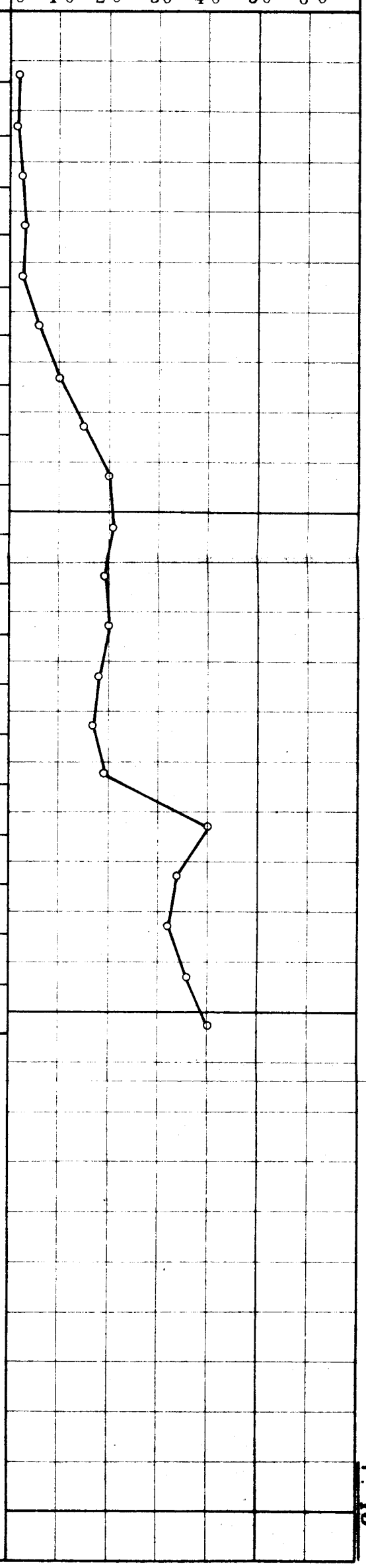
試料採取方法の記号
(記号右の数字は試料番号)
○1－1 乱さない試料
◉1－2 貫入試験による試料
●1－3 コアー試料

標尺(M)	標高(M)	深度(M)	層厚(M)	土質記号	土質名	色調	相対密度(稠度)	水位(M)	試験試料 採取方法	試験試料 採取位置(M)	記事
	29.55	0.00									
	29.40	0.15	0.15		表土	暗褐					角礫状、亜炭混入
	2.55	3.80	3.65		ローム	茶褐	非常に硬い～硬い				スコリア、浮石混入
	23.25	6.30	2.50		凝灰質粘土	黄灰	軟い				粘性大きい。細砂、浮石多量混入 5.30～5.50 砂状化
	21.15	8.40	2.10		粘土質細砂	暗黄褐	硬い～中位	▽6.80			砂分多量に含む 細砂 茶褐 バンド状に砂分含む
	16.35	13.20	4.80		細砂	暗黄褐	中位				雲母片混入
	13.55	16.00	2.80		粘土質細砂	茶褐	中位				雲母片混入
	9.10	20.45	4.45		細砂	暗黄褐	締まっている				

標準貫入試験

換算N値	深度	10cm毎の打撃回数 10	20	30
2	1.15	1/15	1/15	
1.7	1.45 2.15	1/20	1/15	
2.6	2.50 3.15	1/15	1	1
3	3.50 4.15	1	1	1
2.6	4.45 5.15	1/15	1	1
6	5.50 6.15	1	2	3
10	6.45 7.15	3	3	4
15	7.45 8.15	4	5	6
20	8.45 9.15	6	6	8
21	9.45 10.15	6	7	8
19	10.45 11.15	6	6	7
20	11.45 12.15	6	7	7
18	12.45 13.15	6	6	6
17	13.45 14.15	5	6	6
19	14.45 15.15	6	6	7
40	15.45 16.15	9	14	17
34	16.45 17.15	9	11	14
32	17.45 18.15	9	10	13
36	18.45 19.15	10	12	14
40	19.45 20.15	12	12	16
	20.45			

打撃回数(N) 0 10 20 30 40 50 60



地 質 柱 状 図

B. No. 1

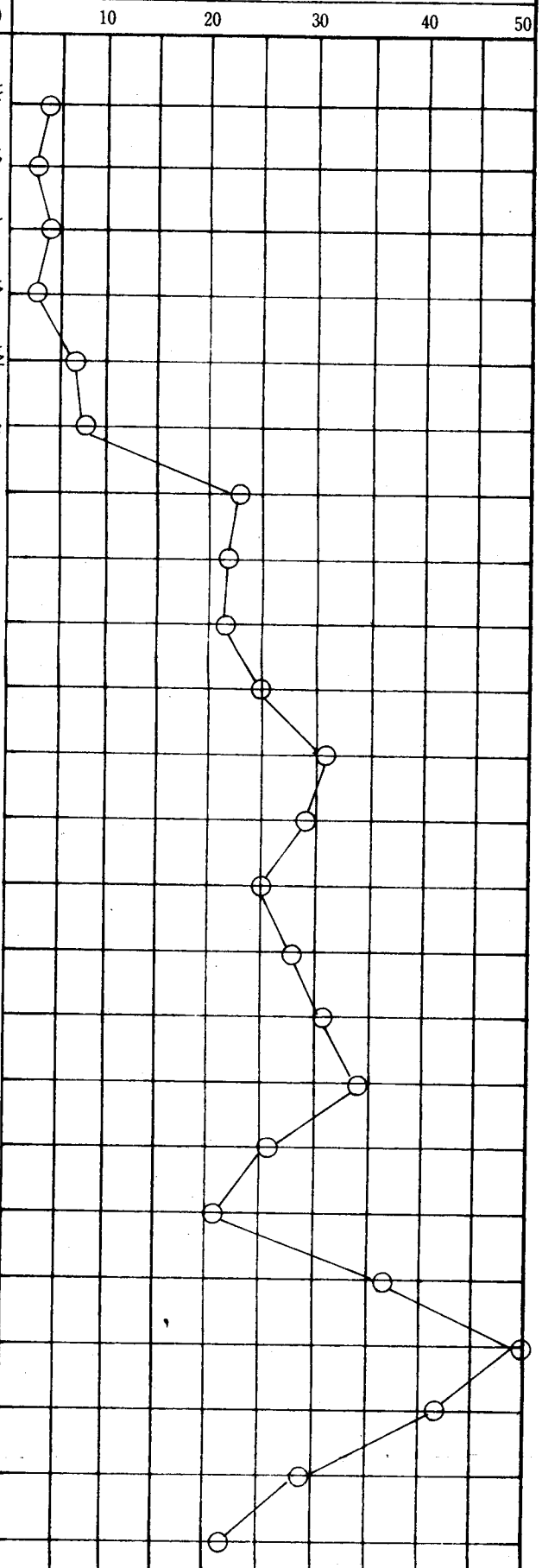
調査名	千葉市立誉田東小学校体育館新設地質調査	調査主体名	千葉市役所
調査個所	千葉市誉田町 2-21-84	調査期間	自昭和52年4月19日 ～ 至昭和52年5月7日
調査深度	23.30 M	標高	−0.422
調査施工		主任技術者	
工法	ロ−91−	使用機械	KR−200

標尺(m)	標高(m)	深度(m)	孔内水位(m)	層厚(m)	土質記号	色調	土質名	記事	相対密度	相対稠度
0						暗茶褐	(表土)	上部 5.0cm 細砂でそれ以深は腐植物を混入する。 含水量全体にやや多く、柔らかい。 1.00m 付近、植物根を混入する。		
	-5.322	4.90	4.53 ▽	4.90		茶褐	ローム			
5	-6.972	6.55		1.65		淡緑灰	腐植物混り粘土	含水量やや多く、粘着性非常に強く、柔らかい。全体に腐植物(黒褐)を混入する		
								6.95m ～ 7.00m において黒褐色に変化する。腐植物を少量混入する。 9.30m ～ 9.50m で茶褐色に変化し、雲母片を少量混入する。		
10								含水量中位である。締まりは中位。		
15								14.60m 以降茶褐色に変化する。		
								18.00m 付近、シルトをポケット状に挟在する。		
20	-22.072	21.65		15.10		茶褐	微細砂			
								含水量やや多く、柔らかい。腐植物を少量混入する。 23.00m 付近、微細砂をポケット状に混入する		
	-23.622	23.30				淡茶褐	シルト			
25										
30										

試料採取位置(m)
1.00
1.34
2.00
2.35
3.00
3.31
4.00
4.31
5.00
5.32
6.00
6.32
7.00
7.30
8.00
8.30
9.00
9.30
10.00
10.30
11.00
11.30
12.00
12.30
13.00
13.30
14.00
14.30
15.00
15.30
16.00
16.30
17.00
17.30
18.00
18.30
19.00
19.30
20.00
20.28
21.00
21.30
22.00
22.30
23.00
23.30

標準貫入試験結果

標尺	N値	10cm毎の打撃回数 10	20	30
1	4/34	1	3/8	1/6
2	3/35	1/15	1/12	1/8
3	4/31	1/9	3/16	1/6
4	3/31	1/15	1/9	1/7
5	7/32	2/10	2/10	3/12
6	8/32	2	3	3/12
7	23/30	6	8	9
8	22/30	7	8	7
9	22/30	7	7	8
10	25/30	8	8	9
11	31/30	9	10	12
12	29/30	8	10	11
13	25/30	7	8	10
14	28/30	7	9	12
15	31/30	9	10	12
16	36/30	9	12	13
17	26/30	7	8	11
18	21/30	5	6	10
19	37/30	10	12	15
20	50/28	14	19	17/8
21	42/30	14	15	13
22	29/30	8	9	12
23	22/30	6	7	9

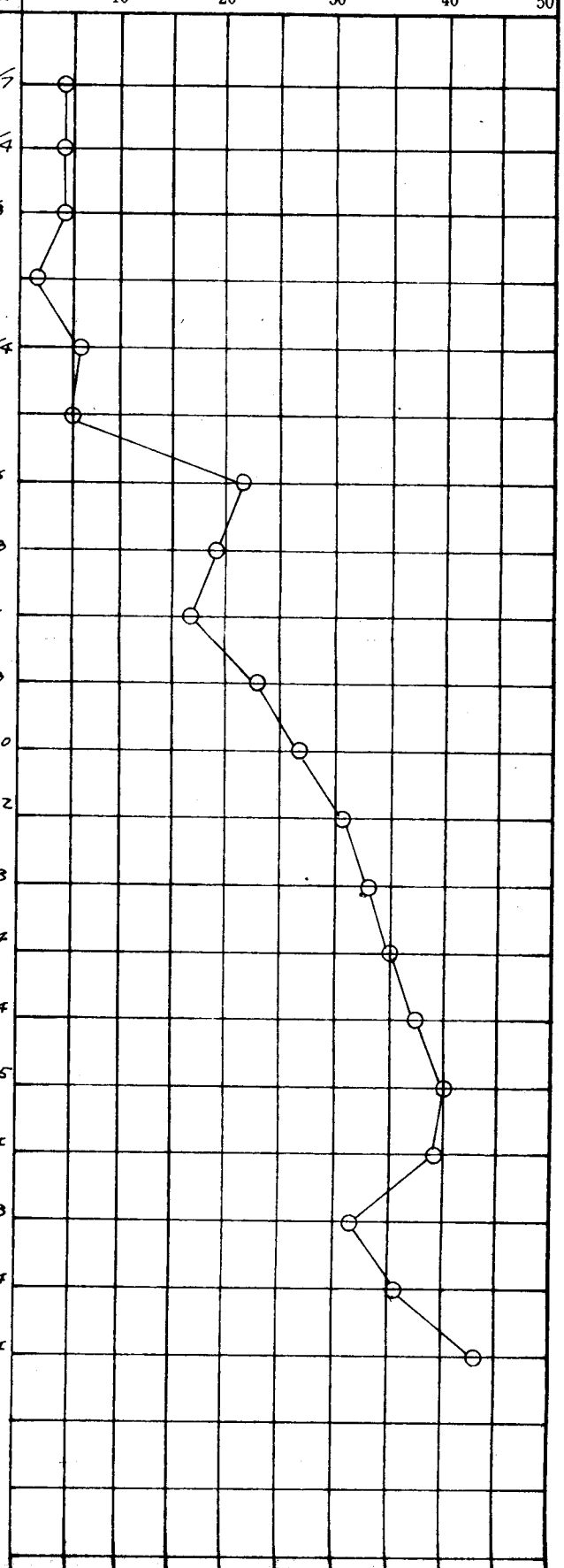


地 質 柱 状 図

B. No. 2

調査名	千葉市立誉田東小学校体育館新設地質調査			調査主体名	千葉市役所
調査個所	千葉市誉田町 2-21-84			調査期間	自昭和52年4月19日 ～ 至昭和52年5月 7日
調査深度	20.30M	標高	−0.494	工法	ロ−ダ−
調査施工		主任技術者		使用機械	KR−200

標尺(m)	標高(m)	深度(m)	孔内水位(m)	層厚(m)	土質記号	色調	土質名	記事	相対密度	相対稠度	試料採取位置(m)
0						暗茶褐		含水量全体に中位 上部0.10mまで細砂 0.10m～0.30mまでは腐植土 植物根を混入する 2.00m付近、腐植物を網目状に混入する			1.00, 1.37, 2.00, 2.35, 3.00, 3.30, 4.00
	-5.044	4.55	4.28	4.55		茶褐	ローム				
5								含水量やや多く、粘着性は中位で柔らかい。腐植物及び雲母片を微量に混入する			4.32, 5.00, 5.34, 6.00
	-6.794	6.30		1.75		黄茶褐	腐植物混り粘土				
											6.30, 7.00, 7.30, 8.00, 8.30, 9.00
10						茶褐		9.15mで色調の変化あり(茶褐→淡青灰)			9.30, 10.00, 10.30, 11.00, 11.30, 12.00, 12.30, 13.00, 13.30, 14.00
15						淡青灰		含水量全体に中位である。締りはやや強い～非常に強い。雲母片を混入する。			14.30, 15.00, 15.30, 16.00, 16.30, 17.00, 17.30, 18.00, 18.30, 19.00, 19.30, 20.00, 20.30
20	-20.794	20.30		—			微細砂				
25											
30											

標準貫入試験結果

標尺	N値	10cm毎の打撃回数 10	20	30
1	4/31	1/9	3/15	1/7
2	4/35	1/11	1/10	3/14
3	5/33	1/8	3/17	1/8
4	3/32	1/5	1/17	
5	6/34	2	2	3/14
6	5/30	2	2	1
7	22/30	8	8	6
8	19/30	5	6	8
9	17/30	5	6	6
10	23/30	7	8	8
11	27/30	8	9	10
12	31/30	8	11	12
13	33/30	9	11	13
14	35/30	9	12	14
15	38/30	11	13	14
16	40/30	11	14	15
17	39/30	11	14	14
18	32/30	8	11	13
19	36/30	10	12	14
20	43/30	15	14	14